

岩手県立大学 2020(R2)年度 新入生アンケート

集計結果報告書(抜粋)

2021(R3)年3月

1. 調査の概要	1
○1. 学部・学科	1
○2. 性別	1
2. 調査結果の要約	2
3. 調査集計結果	5
○3. 現在の住居	5
○4. 出身地及び居住地	6
○5. 今年度の主な通学手段	7

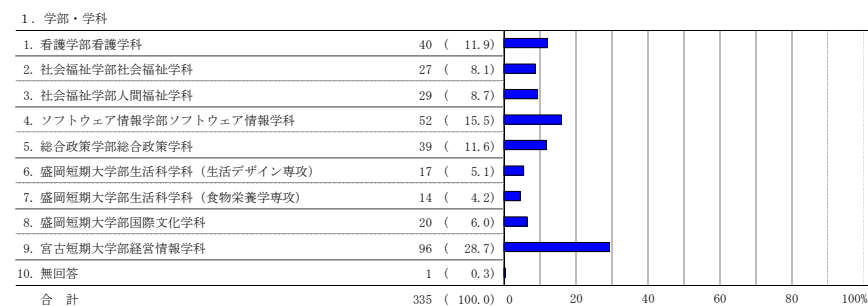


1. 調査の概要

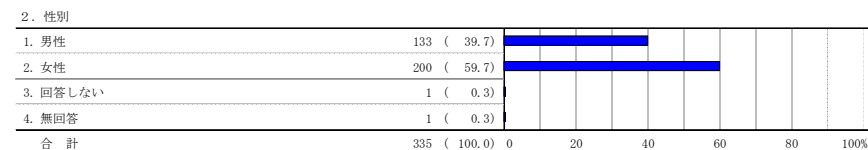
①実施時期	令和2年4月(紙媒体) 令和2年11月～令和3年2月(Webアンケート)	
②実施方法	Webアンケート及び紙媒体の併用	
③実施方法別 対象者数 回収数 (回答率)	Webアンケート対象	754人
	Webアンケート回答数	238人
	(Webアンケート回答率)	31.6%
	紙媒体対象(宮古短期大学部のみ)	104人
	紙媒体回答数	97人
(紙媒体回答率)	93.3%	
④合計 対象者数 回収数 (回答率)	合計対象者数	858人
	合計回答者数	335人
	(合計回答率)	39.0%

⑤回答者内訳

○1. 学部・学科



○2. 性別



2. 調査結果の要約

問 1 第一志望の大学

本学への入学について、全体では「第一志望だった」63.3%、「第二志望だった」22.7%、「第三志望以下だった」13.7%となっている。

問 2 本学の入試等に関する情報の入手方法

「本学の入試等に関する情報の入手方法」について、全体としての上位 3 項目は、「入学案内(冊子)を読んだ」64.2%、次いで「高校の先生からアドバイスを受けた」57.6%、「本学のホームページを見た」50.4%となっている。

問 2-2 本学のホームページの閲覧状況と理解度

本学のホームページを閲覧したことのある学生の割合は 93.4%(100-「見たことがない」-「無回答」)。

学生の 90.7%が、大学について「大変良く理解できた」19.7%、「概ね理解できた」71.0%と回答している。

問 2-3 本学の入学案内(冊子)の閲覧状況と理解度

本学の入学案内(冊子)を見たことがある学生は 95.2%(100-「見たことがない」-「無回答」)。学生の 94.3%が、大学について「大変よく理解できた」30.1%、「概ね理解できた」64.2%と回答している。

問 2-4 参加した行事と本学受験との関連

本学で実施している行事と本学受験への影響度に関して、「2.受験決定の大きな要因」+「3.受験決定の要因の一つ」を合算してみると「オープンキャンパス」37.3%が最も影響度が高く、次いで「大学見学」23.6%、「大学説明会」22.4%、「大学祭」11.6%となっている。

問 3 本学の受験決定時期

本学の受験を決めたのは、全体としては入試直前といえる「センター試験の後」32.2%が最も高く、次いで「高校 2 年」「高校 3 年の夏」14.3%となっている。

問 4 入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)と受験決定の関係

「ホームページや入学者選抜要項等で公表している入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)は、受験決定の参考になりましたか」という設問に対して、「受験決定の大きな要因となった」9.0%、「受験決定の要因の一つとなった」56.4%と回答した割合は、全体として合わせて 65.4%となった。

問 5 大学進学を考えた理由

新入学者が大学進学を考えた理由について、全体としては「専門的知識や技術をしたから」51.6%が最も高く、次いで「資格を取得したいから」37.9%となっている。

問 6 本学に関する情報に触れた機会(複数回答)

新入学者が本学に関する情報に触れた機会については、「本学のホームページ」が最も

高く 84.5%、次いで「本学の入学案内」81.8%、「通っていた高校」35.8%、「本学主催のイベント」27.2%となっている。

問 7 本学を選んだ理由

進学や受験のときに本学を選んだ「大きな理由になった」という積極的な肯定回答だけみていくと、「公立(県立)大学である」72.5%に次いで「学びたい分野がある」62.4%、「資格が取得できる」44.5%、「岩手で学びたい」39.7%、「推薦入試制度がある」32.8 等となっている。

問 7-2 ソフトウェア情報学部、総合政策学部の新たなコース制、カリキュラムの認知度

「ソフトウェア情報学部、総合政策学部の新たなコース制、カリキュラムの認知度」については、「入学前から知っていた」と回答したのは、「ソフトウェア情報学部」46.2%、「総合政策学部」35.9%となっている。

問 8 入学した自身の選抜区分

新入生の入学した選抜区分について、全体としては、一般入試が(前期)47.2%、(後期)8.1%で合わせて 55.3%、次いで推薦入試(震災特別推薦入試を含む)34.0%、AO入試 3.0%となっている。

問 9 筆記試験問題の解答時間の適切性

筆記試験問題の解答時間の適切性について、回答者合計から「5.筆記試験は受けなかった」「6.無回答」を除いた母数 308 人でみると、「適切だった」222 人は、「筆記試験を受けた」回答者の 72.1%となる。

問 10 面接での質問内容の適切性

面接での質問内容の適切性についての回答結果である。

面接を受けた学生 182 人(合計-「4.面接は受けなかった」-「5.無回答」)のうち、95.6%(174 人)が「適切だと思った」と回答している。

問 11 試験のときの教職員対応の適切性

試験のときの教職員の対応についての回答結果である。「どちらともいえない」8 人を除いて、312 人(回答者の 99.5%)が「適切だった」と回答している。

問 13 現時点で考えている自分の将来

「現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか」という設問について、全体としては「学びの専門性を活かせる就職」が 52.2%、「大学院への進学(または学部への編入学)」が 18.5%となっている。

問 14-1 就職を希望する場合の希望職業

就職を希望する場合の希望職業については、全体としては「企業等」40.1%、「公務員」38.8%となっている。

問 14-2 就職を希望する場合の希望勤務地

就職を希望する場合の希望勤務地については、全体としては「県内」41.7%、「東北（岩手県を除く）」32.2%となっており、地元志向が強いといえよう。

問 15 本学と本学の学生に関するイメージ

学生が感じる本学のイメージについて、全体として最も高いのは「学部・学科が充実している」43.6%、次いで「地域社会・文化に貢献している」41.5%、「就職状況が良い」38.2%、「地域産業に貢献している」35.5%である。

学生が感じる学生のイメージに関して、全体として最も高いのは「個性的である」38.2%、次いで「礼儀正しい」34.0%、「コミュニケーション能力が高い」29.3%、次いで「勉強、研究に熱心である」27.8%である。

問 16 遠隔授業の資料印刷等に使用可能なプリンターの有無と今後の予定

遠隔授業の資料印刷等に使用可能なプリンタの有無に関しては、「使用可能なプリンタがある」のは 69.5%、一方、「使用可能なプリンタがなく、今後準備する予定もない」という回答が 14.8%となっている。

問 17.現時点で考えている自分の将来

「現在、あなたは自分の将来についてどのように考えていますか」という設問について、全体としては「学びの専門性を活かせる就職」が 60.8%、「大学院への進学(または学部への編入学)」が 15.3%となっている。一方、「特に考えていない」という回答が 7.1%となっている。

問 18-1 就職を希望する場合の希望職業

就職を希望する場合の希望職業については、全体としては「企業等」と「公務員」が同率で 37.8%となっている。尚、「未定」との回答は 19.0%であった。

問 18-2 就職を希望する場合の希望勤務地

就職を希望する場合の希望勤務地については、全体としては「岩手県内」44.5%、「東北（岩手県を除く）」26.8%となっており、地元志向が強いといえよう。

問 19-1 本学と本学の学生に関するイメージ【本学に関するイメージ】

学生が感じる本学のイメージに関して、全体として最も高いのは「地域社会・文化に貢献している」52.8%、次いで「学部・学科が充実している」49.8%、ほぼ同率で「教育機関としてのビジョンがある」42.8%、「就職状況が良い」42.2%、「地域産業に貢献している」42.2%である。

問 19-2 本学と本学の学生に関するイメージ【学生に関するイメージ】

学生が感じる学生のイメージに関して、全体として 30%以上の学生が選択した事象は高い順に「コミュニケーション能力が高い」35.5%、「勉強、研究に熱心である」34.8%、「礼儀正しい」33.2%となっている。

3. 調査集計結果

以下、設問ごとの集計結果ならびに分析結果を掲載する。

○3. 現在の住居

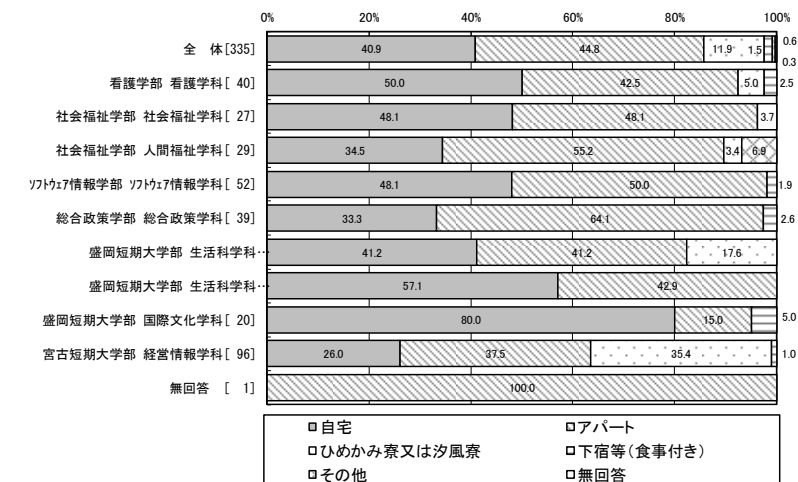
全体として住居の状況は、割合が高い順にアパート 44.8%、自宅 40.9%となっている。

アパート居住者の割合が最も高いのは総合政策学部 64.1%、次いで社会福祉学部人間福祉学科 55.2%となっている。

3. 現在の住居は、次のうちどれですか

	自宅	アパート	ひめかみ寮又は汐風寮	下宿等(食事付き)	その他	無回答
全体[335]	40.9	44.8	11.9	1.5	0.6	0.3
看護学部 看護学科[40]	50.0	42.5	5.0	2.5	—	—
社会福祉学部 社会福祉学科[27]	48.1	48.1	—	—	—	3.7
社会福祉学部 人間福祉学科[29]	34.5	55.2	3.4	—	6.9	—
ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科[52]	48.1	50.0	—	1.9	—	—
総合政策学部 総合政策学科[39]	33.3	64.1	—	2.6	—	—
盛岡短期大学部 生活科学科(生活デザイン専攻)[17]	41.2	41.2	17.6	—	—	—
盛岡短期大学部 生活科学科(食物栄養学専攻)[14]	57.1	42.9	—	—	—	—
盛岡短期大学部 国際文化学科[20]	80.0	15.0	—	5.0	—	—
宮古短期大学部 経営情報学科[96]	26.0	37.5	35.4	1.0	—	—
無回答 [1]	—	100.0	—	—	—	—

3. 現在の住居は、次のうちどれですか



○4. 出身地及び居住地

出身地は、岩手県内が67.2%のほか、青森県7.5%、秋田県5.7%と続き、東北6県の出身者が全体の89.9%を占めている。

学部学科別にて差異もみられるが、所属別の母数が少ないため参考程度となる。

4. 出身地・居住地

出身地

	滝沢市	盛岡市	県央部	県南部	沿岸部	県北部	岩手県内	青森県	秋田県	宮城県	山形県	福島県	東北6県	北海道	その他	無回答
全体[335]	3.6	17.3	8.7	16.1	16.7	4.8	67.2	7.5	5.7	4.8	2.4	2.4	89.9	0.9	7.2	2.1
看護学部 看護学科[40]	2.5	27.5	2.5	22.5	7.5	2.5	65.0	15.0	5.0	7.5	2.5	—	95.0	—	5.0	—
社会福祉学部 社会福祉学科[27]	3.7	25.9	7.4	22.2	3.7	3.7	66.7	3.7	18.5	—	3.7	—	92.6	—	7.4	—
社会福祉学部 人間福祉学科[29]	—	10.3	10.3	17.2	3.4	10.3	51.7	6.9	—	6.9	17.2	3.4	86.2	3.4	10.3	—
ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科[52]	5.8	19.2	15.4	17.3	1.9	5.8	65.4	1.9	3.8	5.8	1.9	5.8	84.6	—	15.4	—
総合政策学部 総合政策学科[39]	5.1	12.8	7.7	10.3	10.3	5.1	51.3	10.3	5.1	12.8	—	7.7	87.2	2.6	10.3	—
盛岡短期大学部 生活科学科(生活デザイン専攻)[17]	5.9	29.4	—	23.5	11.8	—	70.6	17.6	5.9	—	—	—	94.1	—	5.9	—
盛岡短期大学部 生活科学科(食物栄養学専攻)[14]	—	21.4	35.7	7.1	21.4	14.3	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
盛岡短期大学部 国際文化学科[20]	5.0	35.0	15.0	—	20.0	10.0	85.0	—	10.0	5.0	—	—	100.0	—	—	—
宮古短期大学部 経営情報学科[96]	3.1	7.3	4.2	16.7	37.5	2.1	70.8	8.3	5.2	2.1	—	1.0	87.5	1.0	4.2	7.3
無回答 [1]	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—

居住地

	滝沢市	盛岡市	県央部	県南部	沿岸部	県北部	岩手県内	青森県	秋田県	宮城県	山形県	福島県	東北6県	北海道	その他	無回答
全体[335]	24.2	34.0	6.9	6.6	22.7	1.2	95.5	0.3	—	—	—	—	95.8	—	—	4.2
看護学部 看護学科[40]	22.5	57.5	7.5	12.5	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
社会福祉学部 社会福祉学科[27]	33.3	51.9	7.4	7.4	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
社会福祉学部 人間福祉学科[29]	27.6	55.2	3.4	10.3	—	—	96.6	3.4	—	—	—	—	100.0	—	—	—
ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科[52]	46.2	30.8	13.5	9.6	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
総合政策学部 総合政策学科[39]	43.6	46.2	5.1	5.1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
盛岡短期大学部 生活科学科(生活デザイン専攻)[17]	41.2	52.9	—	5.9	—	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
盛岡短期大学部 生活科学科(食物栄養学専攻)[14]	21.4	35.7	35.7	—	—	7.1	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
盛岡短期大学部 国際文化学科[20]	15.0	60.0	15.0	—	—	10.0	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
宮古短期大学部 経営情報学科[96]	1.0	1.0	—	4.2	78.1	1.0	85.4	—	—	—	—	—	85.4	—	—	14.6
無回答 [1]	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—

○5. 今年度の主な通学手段

全体として通学方法は、徒歩 27.2%、鉄道(IGR、三陸鉄道)23.3%、鉄道(JR+IGR、JR+三陸鉄道)15.8%、バス11.3%の順となっている。

5. 今年度の主な通学手段

	徒歩	鉄道(IGR、三陸鉄道)	鉄道(JR+IGR、JR+三陸鉄道)	鉄道+バス	バス	自家用車	二輪車(原付含む)	自転車	その他	無回答
全体[335]	27.2	23.3	15.8	5.7	11.3	4.5	0.3	10.7	1.2	0.9
看護学部 看護学科[40]	17.5	32.5	30.0	5.0	15.0	—	—	—	—	—
社会福祉学部 社会福祉学科[27]	18.5	33.3	14.8	7.4	22.2	3.7	—	—	—	—
社会福祉学部 人間福祉学科[29]	10.3	34.5	17.2	17.2	20.7	—	—	—	—	—
ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科[52]	26.9	15.4	26.9	1.9	11.5	5.8	1.9	9.6	—	—
総合政策学部 総合政策学科[39]	15.4	35.9	15.4	—	12.8	5.1	—	2.6	10.3	2.6
盛岡短期大学部 生活科学科(生活デザイン専攻)[17]	23.5	17.6	17.6	5.9	23.5	11.8	—	—	—	—
盛岡短期大学部 生活科学科(食物栄養学専攻)[14]	7.1	42.9	21.4	7.1	14.3	7.1	—	—	—	—
盛岡短期大学部 国際文化学科[20]	15.0	35.0	25.0	20.0	5.0	—	—	—	—	—
宮古短期大学部 経営情報学科[96]	49.0	8.3	1.0	3.1	2.1	6.3	—	31.3	—	2.1
無回答 [1]	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—

5. 今年度の主な通学手段

